

一定の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）〔投資信託〕

| 1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています） | |
|--|--|
| 金融商品の名称・種類 | パン・パシフィック外国債券オープン |
| 組成会社（運用会社） | 明治安田アセットマネジメント株式会社 |
| 販売委託元 | 明治安田アセットマネジメント株式会社 |
| 金融商品の目的・機能 | 環太平洋先進諸国（アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドの4カ国）の国債、州債、政府保証債、政府機関債および国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。 原則として、取得時の格付がA格相当以上の信用度が高いと判断される債券に投資します。 |
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | 主要投資対象および商品内容について理解した上で、以下に該当する投資家を想定しております。 ・アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドの国債、地方債等に投資し、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行うことから、元本割れリスクを許容するお考えをお持ちのお客さま ・中長期の資産形成ではなく、毎月の安定的な分配金の受け取りを求めるお考えをお持ちのお客さま |
| パッケージ化の有無 | パッケージ化商品ではありません。 |
| クーリング・オフの有無 | クーリング・オフの適用はありません。 |

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、相応しいという根拠は何か。
- ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット、デメリットがあるのか。

| 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります） | |
|---|---|
| 損失が生じるリスクの内容 | ファンドが有する主なリスクは以下の通りです。（以下に限定するものではありません。） 債券価格変動リスク：保有する債券価格が下落するリスク 為替変動リスク：外貨建資産へ投資する場合、円ベースでの評価額が下落するリスク 信用リスク：有価証券等の発行体の破綻や債務不履行によって損失を被るリスク |
| 〔参考〕過去1年間の収益率 | -0.8%（2025年2月末現在） |
| 〔参考〕過去5年間の収益率 | 平均 4.2% 最低 -3.7%（2022年12月） 最高 12.3%（2023年12月） （2020年3月～2025年2月の各月末における直近1年間の数字） |

※投資リスクの内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は「運用実績」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

| 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します） | |
|------------------------------|---|
| 購入時に支払う費用（販売手数料など） | 1千万口未満：2.20%（税抜2.0%） 1千万口以上5億口未満：1.65%（税抜1.5%） 5億口以上：1.10%（税抜1.0%） |
| 継続的に支払う費用（信託報酬など） | 信託報酬の総額は、ファンドの純資産総額に信託報酬率年1.1%（税抜1.0%）を乗じて得た額です。 その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。 これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。 |
| 運用成果に応じた費用（成功報酬など） | ありません。 |

※上記以外に生ずる費用を含めて、詳細は交付目論見書の「手続・手数料等（ファンドの費用・税金）」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還の場合があります。

ニューヨークの銀行またはカナダの銀行が休業日の場合、市場の閉鎖、その他やむを得ない事情があるときは、換金・解約ができないことがあります。信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金の申込みには制限を設ける場合があります。

※詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

・私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

お客さまがこの商品を購入した場合、お客さまが支払う信託報酬総額（年率）のうち、販売会社に係る分は、年0.55%～0.66%（税抜0.5%～0.6%）です。これは運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。

当社は、この商品の組成会社との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当社の営業員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。

(URL) <https://www.nissan-sec.co.jp/im/contrariety/>

次のような質問があれば、お問い合わせください。

・あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISAの成長投資枠・つみたて投資枠、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

この商品はNISAの対象外です。当社において、iDeCoでの取扱いはありません。

分配時：所得税および地方税 配当所得として課税（普通分配金に対して 20.315%）

換金（解約）時および償還時：所得税および地方税 譲渡所得として課税（換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%）

※詳細は交付目論見書の「手続・手数料等（ファンドの税金）」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当社Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」

この商品の契約締結前交付書面はありません。また、目論見書補完書面は当社のWebサイトには掲載されていません。最寄りの取扱い各店へご請求下さい。

組成会社が作成した「目論見書」

<https://www.myam.co.jp/fund/pacific/>

リンク先から、「交付目論見書」をご確認下さい。



金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、印刷物でお渡します。